優先して取り組むべき市政課題は
地域医療の充実など4つの柱だ

山﨑長栄
（公明党）

山﨑議員の動画はこちら

質問項目

・所信表明演述について
・教育行政について

議員 市長は所信表明演述で「市民とともに創る誇るべき郷土かまいし」を挙げられた。そのうえで「超少子高齢化が進み、多様化の一途をたどる社会において、当市におきましても地域の担い手が減少しており、多様化する市民ニーズや地域課題に市役所だけで応えていくことが難しいのは明確であります」と述べられている。具合的にどんな市民ニーズが求められているのか伺いたい。

市長 少子高齢化の進行や社会情勢の変化、個人の価値観やライフスタイルの変化により、市民ニーズは多様化している。医療や介護、子育ての問題、働く場所や働き方改革、従業員の確保の問題、高齢者の足の確保や買い物環境の問題、教育環境など様々な市民ニーズがあるものと認識している。人口減少に伴い、全国的に自治体の職員が減少している中で、職員一人当たりの守備範囲は広がっている状況にある。こうした状況において、多様化する市民ニーズに対応していくためには、市民の皆様との協働により持続可能なまちづくりを一層進めていく。

議員 市内各地域にはハード・ソフトそれぞれに課題が山積している。そこで、市長が優先し取り組まなければならないと考えている地域課題は何か。

市長 既に報道されているが、当市の令和5年11月末時点の人口は、29983人と初めて3万人を割り、人口減少が一層進んでいる状況にある。全国的に人口減少が進む中で、当市が持続的なまちづくりに向け、人口減少を緩やかにするために優先して取り組むべきことは、所信表明演述で申し上げた「地域医療の充実」、「子育て支援」、「教育の充実」、「産業振興」の4つの柱であると考える。「地域医療の充実」では、地域内で完結できる医療体制が構築されているまち、「子育て支援」では、安心して子供を産み育てられるまち、「教育の充実」では、質の高い教育を受けられるまち、「産業振興」では、所得と雇用があるまちを、それぞれ目指して取組を進めていく。

期待される子育て支援策
（平田子育て支援センター）